

FUR AWAY

毛皮とサヨナラ



動物たちの命を奪っているのは
毛皮を買ったあなたです。



毛皮をはぎとられたキツネ

あなたにできること=毛皮(ファー)を買わないこと

「ファッション雑誌で紹介されていたから」

「憧れのタレントが着ているから」

流行に惑わされたあなた自身が、

動物たちの“毛皮(ファー)”と“命”を奪っているのです。



動物たちはこんなものに使われている

つけ襟、襟巻き、袖口、帽子など

- フォックス(キツネ)
- ミンク
- チンチラ(リスに似た動物)
- セーブル(テン)
- イタチ
- スカンク
- ラクーン(アライグマ)

靴、手袋、アクセサリなど

- ハラコ(牛や羊の胎児)
- ラビット(ウサギ)
- ミンク



コート、ジャケットなど

- ミンク
- ラム(生後1年以内の羊の赤ちゃん)
- ラビット
- リス
- ビーバー
- フォックス

バッグなど

- ハラコ
- ハムスター
- ラビット
- ヘアシール(ゴマフアザラシ)
- ボニー

犬や猫の毛皮も使われています。
ハラコは妊娠した母親のお腹を切り開いて取りだした胎児の毛皮です。

JAVA NPO 法人 動物実験の廃止を求める会
JAPAN ANTI-VIVISECTION ASSOCIATION

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町29番31号清桜404 TEL: 03-5456-9311 FAX: 03-5456-1011
URL: <http://www.java-animal.org> E-mail: java@java-animal.org

● JAVAは特定の企業・政党・宗教とは関係のないボランティアの市民団体です。

毛皮(ファー)は血まみれのファッション

動物たちの悲鳴が聞こえますか？



毛皮をとるために繁殖される動物たち。

狭く汚いオリに閉じ込められ、恐怖と苦しみから気が狂い、
仲間同士で共食いをしてしまう程の虐待を受けます。

その悲惨な状況の中でただ殺されるのを待つしかないのです。

また、野生動物も罠で捕まえられ、毛皮をとるために殺されています。

口と鼻を筒でふさがれ、窒息させられる。

こん棒で何度も殴られる。口と肛門から電気を流される…

傷がなく、高値のつく毛皮をとるために、

動物たちは、こんな残酷な方法で殺されます。

まだ意識がある状態ではがされることもあるのです。

毛皮(ファー)を買わないでください。
これ以上、動物たちを苦しませないために…